

(例1) 非本籍地で出生した嫡出子について、父が出生地の

市区町村に届け出る場合

出生届

平成4年1月16日届出

東京都千代田区 長 殿

受理 平成 年 月 日	発送 平成 年 月 日					
第 号						
送付 平成 年 月 日	長 印					
第 号						
告知調査	戸籍記載	記載調査	調査票	府 票	住民票	通知

(1) 子の氏名	(よみかた) <u>あいほらのぶこ</u> 氏 名 <u>両原 信子</u>	父母との続き柄 <input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子(長 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
(2) 生まれたとき	平成4年1月10日 <input type="checkbox"/> 午前 <input checked="" type="checkbox"/> 午後 6時50分	
(3) 生まれたところ	東京都千代田区富士見3丁目1番地 番 / 号	
(4) 子の住所 (住民登録をする)	東京都千代田区永田町2丁目13番地 番 / 号 世帯主の氏名 <u>両原 隆二</u> 世帯主との続き柄 <u>子</u>	
(5) 父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 <u>両原 隆二</u> 昭和36年12月3日(満30歳) 母 <u>両原 竹子</u> 昭和39年5月12日(満27歳)	
(6) 本籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	群馬県前橋市千代田町1丁目27番地 番 筆頭者の氏名 <u>両原 隆二</u>	
(7) 同居を始めたとき	平成2年10月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯	
(9) 父母の職業	父の職業 _____ 母の職業 _____ (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)	
その他		
属	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父母 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人() <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産婦 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長	
出	住所 <u>東京都千代田区永田町2丁目13番地 番 / 号</u>	
人	本籍 <u>群馬県前橋市千代田町1丁目27番地 番</u> 筆頭者の氏名 <u>両原 隆二</u> 署名 <u>両原 隆二</u> 印 昭和36年12月3日生	
事件簿番号		

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに○のようにするしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつけられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

◎母子健康手帳と届出人の印をご持参下さい。

連絡先	電話() 番
自宅・勤務先・呼出	方

出生証明書

記入の注意

子の氏名	<u>両原 信子</u>	男女の別	1男 ②女
生まれたとき	平成4年1月10日	午前 <input type="checkbox"/> 午後 <input checked="" type="checkbox"/>	6時50分
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	①病院 2診療所 3助産所 4自宅 5その他	
	出生したところ(出生したところの種別1-3) 施設の名称	<u>東京都千代田区富士見3丁目1番地 番 / 号</u> <u>0000 病院</u>	
(11) 体重及び身長	体重 <u>3.300</u> グラム	身長 <u>47.5</u> センチメートル	
(12) 単胎・多胎の別	①単胎 2多胎(子中第 子)		
(13) 母の氏名	<u>両原 竹子</u>	妊娠週数	<u>満39週5日</u>
(14) この母の出産した子の数	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) / 人 死産児(妊娠満22週以後) 胎		
(15) ①医師 2助産婦 3その他	上記のとおり証明する。 平成4年1月13日 (住所) <u>東京都杉並区方南2丁目10番地 番 / 号</u> (氏名) <u>山田 三郎</u> 印		

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産婦以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、一胎経産又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が同一に医師・助産婦ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。